



広報 いつき

2014.1【平成26年】

No. 238

ホームページアドレス <http://www.vill.itsuki.lg.jp>



**平成26年が輝かしい
年でありますように!**

——— **今月号の主な内容** ———

- 村長年頭の挨拶 2面－3面
- 熊本県広報協会合同特集 . . . 4面－5面
- 保健だより 6面－7面
- 出来事 8面－10面
- お知らせ 11面－14面
- インフォメーション 15面
- トピックス 最終面

12月14日（土）、東小学校で餅つきが行われました。

児童のみんなによって一生懸命につかれた餅は、色鮮やかに仕上がり、学校に鏡餅として飾られ、各家庭にも持ち帰られました。

新年、明けましておめでとうございます。 一家団欒の中で、新春をお迎えのことと お慶び申しあげます。



五木村長 和田拓也

昨年は台風が発生が多く、度々、日本に上陸または近海を通過しましたが、本村におきましては大きな災害もなく、比較的平穏な年でありました。
しかしながら、平成二十四年七月十二日発生しました豪雨被害の影響は大きく、今なお、避難生活を強いられている世帯や、道路等の災害復旧も終わっていない箇所もあり、一日でも早く復旧出来よう努めております。
被害が大きかった九折瀬地区では緊急砂防工事も進んでおり、また各河川や溪流の対策も進んでおりますが、地域の安心安全を確保するため、より一層の対策が取れますよう国、県等と協議を致しております。

さて、昨年は参議院選挙が実施され、一昨年の衆議院に続き自民党が過半数を占める結果となりました。現政権ではアベノミクスと称される経済対策を進め、円安・株価上昇等に見られる景気浮揚が表れていますが、地方においては、その効果が実感出来ないところでもあります。

今後、建設投資額の拡大や雇用に繋がる施策の展開により、地方においても景気回復を享受できることを期待したいと思います。

一方では消費税5%から8%への増税や道州制導入の動き、あるいは急激な人口減少等々の懸念される課題もあります。

本村では頭地大橋が昨年3月末に開通、元北小学校を改修しました交流施設「百千鳥」の利用開始も始まりました。五木を訪れる観光客も各団体のご努力により増加傾向にあります。定住人口の増加・雇用は伸び悩んでおります。

このような中、村では農林業振興・商工業振興・観光振興・地域振興・教育環境の充実に努めており、各施策共に過去に例がないような補助制度等を実施しております。

これは、急激に進んだ少子高齢化対策や雇用の場を創り出し、住民生活の安定化を図ることを目的に国、県の補助や交付金を得ながら進めております。

多くの住民が、害獣防止ネット設置や椎茸原木確保・植菌、保冷庫、商工業設備拡充・雇用等々に活用頂いております。これらの効果は今後に現れるものと思っておりますが、このような制度自体は短期的、集中的に投資すべきものであり、議会の皆さんの意見も聞きながらこの先数年で通常ベースに戻したいと思っております。

さらに、国の制度であります社会資本整備総合交付金によります事業も並行しながら進めることに致しており、五木西部地区（頭地、南地区を含む西地区）は二十四年度から事業を実施しており二十八年度まで概算ではありますが総事業費約二十五億円、東部地区（西部地区以外の地区）は二十六年度から三十三年度までの事業を予定し、現在国、県と協議を進めております。

このほか、県の五木村振興基金を活用した事業や国、県の補助事業を取り入れながら、安心・安全に生活できる「光、輝く村」づくりを目指していきたいと存じます。

本年は水没地周辺の雑種地を水没者に譲り渡す事務が終了し、村道九折瀬線改良工事が九折瀬まで、村道鶴線の鶴橋梁が完成し、水没予定地を利活用し、旧中学校跡地周辺に整備します「健康・交流広場（仮称）」が完成予定であります。

さらに、スマートエコタウンを目指し、温泉施設の熱源としての木質ボイラー、小水力発電事業の着手、ミネラルウォーター商品化等を予定しております。

ダム建設事業は依然として不透明なままでありますが、ともかく村の再生再建が最優先課題であります。そのためには、可能な施策を積極的に取り入れながら、村政の運営に当たりたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力を切にお願い致します。

最後になりましたが、今年が皆様にとりまして幸多く、平穏な明るい年となりますよう念願致し、年頭に当たってのご挨拶と致します。





木村和也 さん

Kimura Kazuya

◎ Profile

昭和44年東京都国立市生まれ。平成3年熊本放送(RKK)入社。以後、アナウンサーとして活躍中。番組取材中に事故に遭い、入院時の心の葛藤を記した自身の日記『再起可能』を書籍化。現在は精力的に講演活動を展開し、自身の体験を伝えている。

「周りの支えや言葉を自分の力に」

事故が起こったのは2001年3月、熊本に来て10年目のことでした。番組の取材でパラグライダーを体験中、約5メートルの高さから墜落、第3腰椎を粉碎骨折し脊髄を損傷しました。事故の間は体験したことがないような音や感覚があり、救急車で病院に向かっていくときは不安と恐怖でいっぱいでした。手術後は腰から下の感覚が全くなく、医師から「歩けるようになる可能性は1%あるかないか」と言われ、歩けなくなることを覚悟しました。しかし、医師の「諦めないでください。歩けるようになる可能性は0ではない。1%を大きくするのも小さくするのもあなた次第です」という言葉のおかげで、1%の可能性を信じて諦めずに向き合おうと決意し

ました。この言葉が、リハビリを頑張るための精神的な土台をつくってくれたのだと思います。しかし、現実は一人でトイレに行くことも寝返りをうつこともできず、一晩に30回もナースコールを押すこともありました。そんな自分が情けなくなり、「痛い」「つらい」という言葉しか出ず、心のバランスが崩れていきました。そのころの記憶はあまりありませんが、見舞いに来てくれた友人に「こんな両足なら事故で無くなれば良かった」とまで言ったそうです。そんなとき、父から電話で「痛い、つらいと人前で言うな。周りの人間も苦しむし、つらいんだ」と怒鳴られ、つらいのは自分だけではないと気付かされ、も

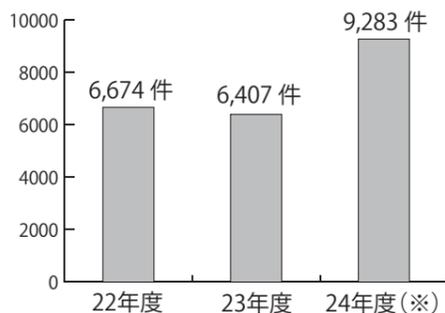
相手の言葉を信じるのが大事

う二度と弱音を吐かないと誓いました。優しい言葉をかけるだけではなく、本気で怒ってくれたことは、そこに強い絆があったからこそなのかもしれません。家族だけでなく、毎日多くの友人も見舞いに来て励ましてくれました。事故に遭うまで、「頑張れ」という言葉を頑張っている人に言うのはおかしいと思い、使うのを避けていました。しかし、友人たちは「頑張れ」の言葉と共に、「神様は乗り越えられない試練を人には与えない」という言葉をかけてくれ、うれしく思いました。自分が言われる立場になつて初めて、気持ちがこもった言葉は相手に伝わるのだと気付かされました。心のバランスが不安定なときほど、人を信頼できなくなってしまうがちです。しかし、どんなことでも話し合うことで不安が解消され、信頼関係を築くことができました。大切なことは相手を信じ、気持ちを込めて伝えることです。

「事故を受けて失ったものは何一つない」今はそれを確信しています。体の機能の一部は失いましたが、逆に多くのことを得ました。医師の言葉、父の厳しさの内に優しさ、友人からの励まし。1%の奇跡を起こすことができたのは、周りの支えや言葉を自分の力にできたからだと思います。私は熊本が大好きです。これからも番組や講演などを通して、自分の体験をできる限り伝えていきたいと思っています。それが私なりの恩返しであり、生きがいなのです。

木村さんはインタビューの中で「相手を信じるのが大事」だと話しました。私たちは多くの人とのつながりの中で生きています。そして、人と人が信じ合うことでそこに絆が生まれ、さまざまな場面で大きな支えとなってくれるはず。この特集がつながりを見つめ直し、新たな絆を生むきっかけになることを願っています。

熊本県精神保健福祉センターなどに寄せられた相談件数



※平成24年度は熊本市に「こころの健康センター」が設置されたため、県との合計数を表記。

【こころの健康相談】
熊本県精神保健福祉センター
☎096(386)1166



熊本県市町村広報担当者による合同特集

信じることで生まれる絆

あなたは一人で悩みを抱えていませんか？大切な人がつらい思いをして苦しんでいませんか？つらいときや、環境の変化があったとき、心のバランスを失ってしまうことも少なくありません。そんなときこそ、大切なものがあるのではないのでしょうか。

崩れやすい心のバランス

県の精神保健福祉センターには、「心の健康」や「うつ病」に関する相談が多く寄せられています。「うつ病」は、仕事や環境の変化など、生活上のストレスが原因で引き起こされます。うつ病などの「心の病」は決して人ごとではありません。何かのほずみであなたにも、あなたの大切な人にもかかりうる病なのです。

また、若者の中には他者との交流ができず、ひきこもり状態になる人もいます。内閣府の調査(平成22年)によると、全国には約69万6千人のひきこもりの人がいるとされており、県では現在約9千人の若者が、その状態だとされています。

大切なのは「つながり」

心のバランスが失われそうなときに大切なもの、その一つが人との「つながり」です。つながりがあることで、あなたの大切な人が悩んでいるとき「助けて」という心のサインに気付き、声をかけて、話を聴いたり、寄り添ってあげたりすることが出来ます。

「あれ、いつもと違うな」「今日は元気がないな」、その気付きがあなたやあなたの大切な人の支えになります。あなたは悩んでいる人の心のサインを見落としていませんか。悩んでいる人はもう一度周りを見渡してみましよう。つながりは、私たちの身近なところにつきとあるはず。きつとあるはず。きつとあるはずです。

「心の健康」には人との絆が大切です



熊本県精神保健福祉センター
山口喜久雄 所長

熊本県精神保健福祉センターは、現在、自殺とひきこもりの対策を強化しています。悩んでいる人に気付く、声をかけ見守る「ゲートキーパー」の養成も行っています。ひきこもり、うつなどの症状の多くはサインを発していますが、周囲でこれに気付く人が少なく、本人も支えを求めにくいのが現状です。家族の理解や同じ境遇の仲間、安心して話せる人との出会いなど、「心の健康」には人との絆が大切です。どこかへ相談し、話を聞いてもらうことで、次の一歩へ踏み出せるのです。

(4) おいしいお酒を飲むには…!

徒然草の吉田兼好さんは「酒は百薬の長とはいへど、よろずの病は酒よりこそ起これ。」と…言っています。

みなさんは、「病・薬」どちらでしょうか?



1) アルコール問題の特徴として

- ・飲酒が問題ではなく、多量飲酒が問題
- ・身体的問題だけでなく社会的問題がみられることがある
- ・問題を指摘されることの抵抗が大きい



2) 節度ある適度な飲酒とは…

①適なお酒の量とは、純アルコールで1日20グラム程度です。

お酒の種類	量	お酒の種類	量
ビール	中瓶1本 500ml	ウイスキー	ダブル1杯 (80ml)
焼酎	小コップ1/2杯 (70ml)	ワイン	グラス2杯 (200ml)
日本酒	1合 (180ml)	ブランデー	

☆ 楽しくお酒を飲めるのは「ほろ酔い期」の段階までです。(6段階)

そう快期のアルコール血中濃度：0.02～0.04 (ビール中ビン～1本)
ほろ酔い期：0.05～0.10 (ビール中ビン1～2本)

■ アルコール血中濃度の計算式 (目安)

$$\text{アルコール血中濃度 (\%)} = \frac{\text{飲酒量 (ml)} \times \text{アルコール度数 (\%)}}{833 \times \text{体重 (kg)}}$$



②適度な飲酒を守るためのポイント…

いつまでも美味しく飲みたい…ニャー

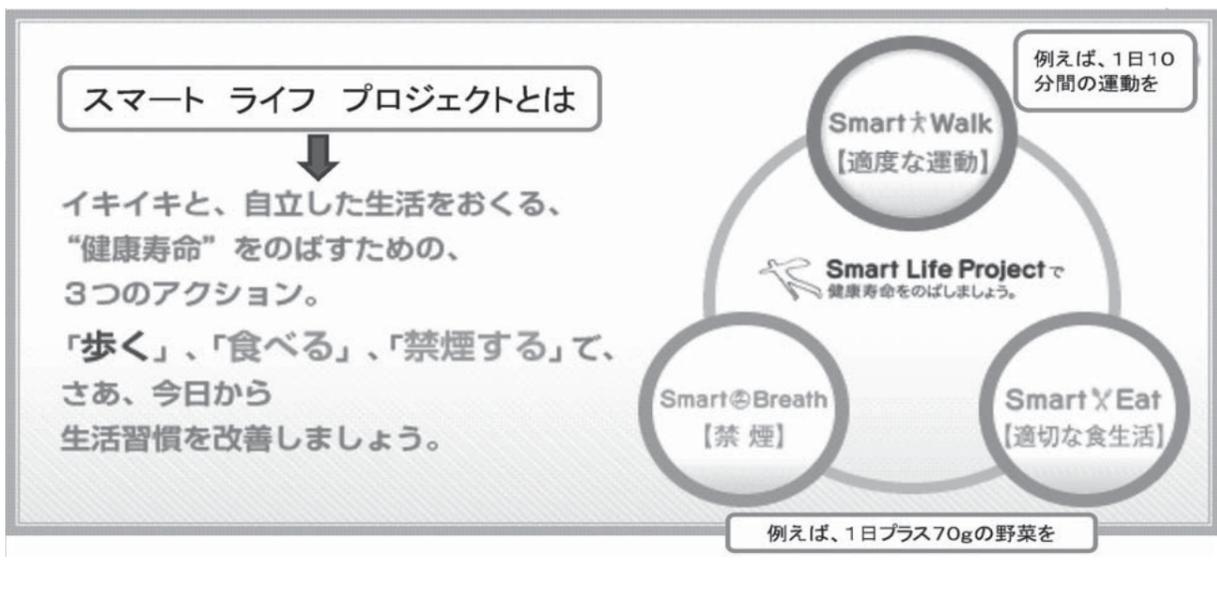
- ・女性は上記①の量より少なくする
- ・飲酒後、顔の赤くなる人は①より少なくする
- ・65歳以上の高齢者は①より少なくする
- ・非飲酒者には飲酒をすすめない



少し愛して、長く愛して～



(5) 健康寿命をのばすためにチャレンジしてみませんか!



迎春 1月の保健だより



(1) げんぞう会 (介護予防教室) のお知らせです。

火曜日		木曜日	
受付 9:30 開始 10:00	受付 13:30 開始 14:00	受付 9:30 開始 10:00	受付 13:30 開始 14:00
三浦 1月14日 1月28日	下梶原 1月14日 1月28日	頭地 1月9日 1月23日	瀬目 1月9日 1月23日
宮園 1月7日 1月21日	平沢津 1月7日 1月21日	小鶴 1月16日 1月30日	平瀬 1月16日 1月30日

げんぞう会や健康に関するご相談がある方は、保健福祉課までご連絡ください。
(電話 37-2214 IP電話 2214)

(2) 乳幼児健診のお知らせ

期日	受付時間	場所	備考
1月10日(金)	13時～13時30分	保健センター	3・6・10ヵ月、1歳2ヵ月、1歳6ヵ月、3・4・5歳児対象
2月7日(金)	13時～13時30分	保健センター	3・6・10ヵ月、1歳2ヵ月、1歳6ヵ月、3・4・5歳児対象

(3) こころの健康相談のお知らせ

1) 熊本人吉保健所メンタル相談
(専門の医師が相談を受けます。)

予約制なので、保健所担当まで連絡ください。

① 1月9日(木) 14時～
② 1月24日(金) 14時～

場所：多良木町保健センター
*予約先：人吉保健所保健予防課 (☎22-3107)
*専門病院への受診が難しい方 この機会を利用していませんか?

2) 五木村こころの健康相談
(臨床心理士が相談を受けます。)

相談日：1月15日(水)
相談内容：物忘れ相談、人間関係の悩みや病気の対応など

◎相談内容の秘密は固く守られます。
◎相談は、無料です。
◎ご希望があれば、ご自宅に伺うこともできます。

問い合わせ先：保健福祉課

「レジ袋削減」推進中 お買い物にはマイバッグを持参しましょう

「レジ袋削減」推進中 お買い物にはマイバッグを持参しましょう



パソコン教室で熱心に受講されるみなさん

五木村中央公民館 五木村生涯学習講座が終了 ソーイング教室・パソコン教室が閉講

本年度は、パソコン教室とソーイング教室を実施しました。多くの住民の皆さんに受講いただきました。ありがとうございました。

<パソコン教室>

46名の方が自分に合ったコースを選んで、パソコンインストラクターの指導を受けながら、案内状やはがきの文面・宛名書き・表計算・グラフの作成など実用的なことを学ばれました。

<ソーイング教室> 7回開催

18名の方が森山アサエさんの指導を受けながら、着なくなった浴衣の生地や、家にある布を利用して小物や簡単服など日常で使う実用的な作品作り（リメイク作品）に取り組みました。

みなさんの作品を12月2日から12月23日まで、かやぶき民家に展示をしました。

来年度も楽しく学べる講座を計画しますので、多くの皆さんのご参加をお願いします！



色とりどりの小物や簡単服がきれいに展示されました

元気いっぱいの声が響き渡る 中央保育所お遊戯会

12月7日（土）、中央保育所でお遊戯会が開かれました。

この日のために2ヵ月前から歌や踊りなど演技の練習をしてきた35名の園児たちが、参観に来た保護者の方々の前で、日ごろの練習の成果を披露しました。

かわいいお孫さんの姿に、おじいちゃん・おばあちゃんは、終始ニコニコでした。



手作りの色鮮やかな衣装で決めポーズ

お仕事お疲れさまです 勤労感謝の日で中央保育所からのプレゼント



11月20日（水）、日ごろお世話になっている皆さんに、感謝の気持ちを込めて、手作りの飾り物が、村内の各事業所に配られました。役場にも、7人のさくら組のみんなから、かわいい飾り物がプレゼントされました。

ありがとうございました。



木下副村長と一緒に記念撮影

元気に踊りを披露 球磨郡老人クラブ連合会文化祭

11月27日（水）、球磨郡老人クラブ連合会が主催する文化祭が、あさぎり町須恵文化ホールで開催されました。

この文化祭は、2年に1度開催されるもので、五木村老人クラブからも会員が参加して、エイサーや日本舞踊が披露されました。



社協職員と一緒にエイサーを踊る五木村老人クラブの皆さん

地区の繁栄を祈願して 頭地地区移転 10周年記念行事

11月24日（日）、地元住民約60人が集まり、頭地地区移転10周年記念行事がありました。

五木阿蘇神社で秋神楽が行われたあと、伝承館の駐車場でサザンカの記念植樹と記念撮影が行われました。

その後、伝承館に場所を移し、田山種彦区長から、これまでの10年間のあゆみが報告されました。また、和田村長が来賓としてあいさつを行い、今後の地区の発展を願って、交流会が盛大に行われました。



澄んだ青空のもとでサザンカの木が植栽される

少人数ながらも堂々と演奏を披露 第21回球磨人吉消防ラッパ吹奏競技大会

12月1日（日）、あさぎり町須恵文化ホールで、21回目を迎える球磨人吉消防ラッパ吹奏競技大会が開かれ、北原仁司隊長以下5名の隊員がステージに立ちました。

練習期間は、1ヵ月と短かったものの、息の合った演奏を披露しました。

今回は、団体・個人の部ともに入賞を逃しましたが、蓑田和紀隊員（第3分団1部）と山本真也隊員（本部分団）が個人の部に出場し、緊張しながらも、多くの観客の前で立派に演奏を披露しました。



息の合った演奏を披露する6名の隊員たち

地域の福祉事業のために チャリティー演芸会

11月30日（土）、保健福祉総合センターで、社会福祉協議会によるチャリティー演芸会が開かれました。

大正琴や三味線のほか、太極拳や日本舞踊など、村内有志の方々による演芸が披露されました。

当日は、介護サービス利用者、村内の方合わせて約100人が集まり、会場内は、笑いとおどろきに包まれていました。

なお、この日に皆さんからいただいた50,983円の募金は、地域福祉事業に役立てられることとなります。



社協の皆さんによる「くまこい六調子」の披露

「レジ袋削減」推進中 お買い物にはマイバッグを持参しましょう

「レジ袋削減」推進中 お買い物にはマイバッグを持参しましょう

2月の診療所担当医師予定表

電話 37-2008 IP電話 2008

※都合により、担当医師が変更となる場合もあります。ご了承ください。

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
	循環器内科	(総合診療科) 中山		外科	(総合診療科) 中山	
9	10	11	12	13	14	15
	循環器内科	建国記念の日		外科	(代謝内分科) 野田	
16	17	18	19	20	21	22
	循環器内科	(総合診療科) 中山		外科	(血液内科) 樺田	
23	24	25	26	27	28	
	循環器内科	(総合診療科) 中山		外科	(代謝内分科) 野田	

※膝の注射は火曜日をお願いします。

人吉総合病院予約センター 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
【初診時】 電話 22-1900 【再来時】 電話 22-7878 【夜間救急時】 電話 22-2191

マイバッグキャンペーンを実施しました

人吉球磨地域レジ袋削減推進会では、レジ袋の削減に向け、11月25日から29日の1週間「マイバッグキャンペーン」を実施しました。

期間中は、一斉行動参加店のイスマ商事(株)(人吉市)において、各市町村のゆるキャラも参加し、地球温暖化防止とゴミ減量につながるレジ袋の削減とマイバッグ持参をPRしました。

今後も村民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



お買い物には、マイバッグを持参しましょう！

マイバッグ 地球に対する おもてなし



マイバッグを持参することで、レジ袋を削減し、ごみの減量化と地球温暖化防止につながります。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。

熊本県ごみゼロシンボル マスコット「ゼロッピー」

【人吉球磨地域レジ袋削減推進会】

うなぎの採捕禁止をお知らせします！！

うなぎの資源確保のため、熊本県内全域において、10月1日～翌年3月31日までの期間、うなぎの採捕が禁止されました。

委員会指示による採捕禁止の概要

採捕禁止の水産動物：全長21cmを超えるうなぎ
禁止期間：10月1日～翌年3月31日
禁止区域：熊本県内の海面及び内水面
対象者：漁業者・遊漁者をはじめ、全ての方
指示の期間：H25.11.22 から H28.3.31 まで(参考)



従来から、熊本県内水面漁業調整規則及び熊本県漁業調整規則に基づき、年間を通じ全長21cm以下のうなぎは採捕禁止。

※ 違反した場合は、罰則が適用されることがありますので、ご注意ください。

【お問い合わせ先】 農林課 電話 37-2247 IP電話 2247

浄化槽設置希望調査について

平成26年度中に浄化槽の設置を計画しておられる方は、お電話で結構ですので1月15日まで役場保健福祉課にお申込みください。(助成対象とならない地域がありますのでお問い合わせください)

電話 37-2214 | IP電話 2214

いつ起こるか分からない災害を想定して

五木村防災図上訓練

村では、備蓄物資、自主防災組織、災害対策本部体制など、防災体制の充実強化に取り組んでいます。今回、取り組みの1つとして、11月23日(土)、役場大会議室で防災図上訓練を行いました。この図上訓練は、実際の災害時に近い場面を想定して、訓練者(職員)にそれぞれの立場(役柄)で災害時を模擬体験し、続々と入ってくる情報や刻々と変化する状況を的確に捉え、決断を下していくものです。また、緊急時の対応の難しさを体験することで、訓練者(職員)に多くの気づきを与えることを目的としています。

当日は、昨年発生した、熊本広域大水害(H24.7.12)をイメージした被害を想定したもので行われ、災害の情報連絡が次々に入中、訓練者(職員)は、自分に与えられた役割を考え、行動、報告などを行いました。この訓練により、災害発生初期の被害を最小限に抑えることが期待されます。

統制班(コントローラー)からの電話に
対応する総務対策部



災害発生初期状況を、災害対策部へ速やかに報告



災害、避難、道路状況などを詳しく書いた付せん紙が地図上に貼られていく

選手のみなさん感動をありがとう！

第61回球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会

12月15日(日)、あさぎり町須恵小学校前をスタートし、須恵文化ホール駐車場をゴールとする全長52.65km(8区間)で球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会が開催されました。

本村は、厳しい選手層の中で選考されましたが、選手の皆さんは、寒い中練習を重ね、大会に臨みました。

大会では、1区の岡本昂選手(人高2年)が、区間3位の力走を見せ治道の応援者に感動を与えてくれました。

大会当日は、天候に恵まれ、1区から8区まで力走、途中繰り上げがあり、全てタスキをつなぐことはできませんでしたが、選手達の熱い思いは途切れることなく、無事にゴールすることができました。

また、昨年よりタイムを5分33秒短縮し、躍進賞を受賞しました。選手のみなさん、感動をありがとうございました！(24チーム中23位 時間3:29'28")



5区 井元 淳 選手

1区 岡本 昂 選手

6区 川口峰寿 選手

2区 松坂西起 選手

7区 山本真也 選手

3区 山村一臣 選手

8区 山本祐華 選手

4区 黒木祥也 選手(左)



躍進賞の賞状とたてを手に、来年も頑張ります！

農業大学校26年度新規就農支援研修生を募集します。

①対象：新たに農業で生計を立てることをめざす方や農産物販売を目的とした農業経営をめざす方（年齢63歳以下 ※同一世帯から複数の応募はできません）

研修コース	受講日	定員
プロ農家養成コース	毎週3日（火曜、水曜、金曜） 8時50分～16時20分	20名
実践農業コース	毎週2日（月曜、木曜） 8時50分～16時20分	30名
特別セミナー聴講コース	毎月1回（原則第4水曜日） 13時30分～16時00分	15名程度

- ②研修期間 平成26年4月10日（木）～12月10日（水）
- ③研修内容
 - (1) 栽培技術講義及び実習及び農業経営に必要な知識習得のための講義等
 - (2) 特別セミナー（月1回）：農業の新しい技術や専門的な栽培管理技術、就農に必要な農業情報等
- ④受講料 無料（教科書代等は実費）
- ⑤申込期間 平成26年1月15日（水）～平成26年2月5日（水）
農大HP：<http://www.pref.kumamoto.jp/site/noudai/>



問い合わせ先 熊本県立農業大学校（研修部）
TEL 096-248-6600

熊本城マラソン2014（第3回大会）が開催されます！
2月16日（日）は、交通規制とノーマイカーデーへのご協力をお願いします。

2月16日（日）、熊本市内において「熊本城マラソン2014」が開催されます。大会当日は、長時間にわたり大規模な交通規制を行いますので、マラソンコース沿線以外の通行可能な道路においても、大幅な渋滞が予想されます。

大変ご迷惑をおかけしますが、県内外から多くのランナーが参加される「熊本城マラソン2014」の開催に、温かいご理解とご協力をお願いします。

また、特に熊本市内へお出かけの際には、マイカーの使用をひかえ、公共交通機関のご利用をお願いします。2月16日（日）は、ノーマイカーデーにご協力ください。

交通規制についての詳細は、「熊本城マラソンホームページ」をご確認ください。

（<http://kumamotojyo-marathon.jp/>）

※郵便物や宅配便などが遅れて届くことも予想されます。

（熊本城マラソン実行委員会事務局 096-328-2373）



人吉球磨クリーンプラザからのお知らせ

〇ごみ処理手数料金の改定について

現在、家庭や事業所から人吉球磨クリーンプラザに直接持ち込まれるごみについては、10kg当たり80円のごみ処理手数料を徴収（ただし、ごみ収集ステーションに出されたごみ、地域団体等による集団回収及び家庭から直接施設に持ち込まれる資源ごみは無料。）していますが、燃料・電気料の高騰並びに各種設備機器の更新等により、ごみ処理経費は年々増加傾向にあることから、適正料金の見直しについて調査・検討を重ね、平成26年4月1日から下記のとおり改定することとなりましたので、住民各位のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ちなみに、人吉球磨クリーンプラザでは、1トンのごみを処理するために約47,300円（10kg当たり473円）の経費が使われており、また県下における他の処理施設のごみ処理手数料は、平均10kg当たり130円が徴収されています。

【ごみ処理手数料改定内容】

区分	現行（平成26年3月31日まで）	改定（平成26年4月1日から）
・家庭系一般廃棄物 ・事業系一般廃棄物	10kg 当たり 80円	10kg 当たり 100円
（備考）10kg未滿の搬入ごみについては、10kgとして計算します。		

【お問い合わせ先】

人吉球磨広域行政組合
人吉球磨クリーンプラザ（TEL 22-1414）



人吉球磨クリーンプラザキャラクターぐりんくりんちゃんです。よろしくお祈りします。

新しい民生委員・児童委員を紹介します。

12月1日付けで厚生労働大臣より委嘱（任期3年）を受けた、民生委員・児童委員の皆さんを紹介いたします。

地域の中で問題を抱えた家庭の相談に応じたり、社会福祉団体などと協力して、誰もが幸せで安心して生活が送れるお手伝いをしていただきます。どうぞお気軽にご相談ください。

なお、今回退任されました、5名の方々には長い間大変お世話になりました。

（※新任者）

役職	氏名	担当地域
会長	村山ケサヨさん	瀬目・野ノ脇・宮目木・葛の八重・大平・下谷・三方谷
委員	※土屋富子さん	頭地・掛橋・高野・九折瀬・八原
委員	※宮崎栄臣さん	竹の川・梶原・小原・入鴨
委員	石田義幸さん	下梶原（日当・白蔵・裾川）
委員	※黒木晃さん	宮園・松尾野・穂揚枝・白水
副会長	森下徳光さん	平野・西谷・八重・栗鶴
委員	中村巧さん	平沢津・子別峠
委員	山本三千代さん	下平瀬・上平瀬
委員	田原勝江さん	小鶴・中村・山口・内谷・出ル羽・白岩戸
委員	※辻篤子さん	主任児童委員

民生委員・児童委員の皆さん

- 前列左から
森下副会長
宮崎委員
田原委員
石田委員
- 後列左から
黒木委員
山本委員
土屋委員
村山会長
辻委員 中村委員



よろしくお願いします。

退任された皆さん

- 左から
岩田さん（6）
黒木さん（9）
田上さん（21）
入口さん（9）
田山さん（3）
長い間大変お世話になりました。
（ ）は在職年数



「レジ袋削減」推進中
お買い物にはマイバッグを持参しましょう

「レジ袋削減」推進中
お買い物にはマイバッグを持参しましょう

平成26年度保育所園児募集 !!

【保育所名】 五木村中央保育所
【募集園児】 0歳から就学前まで
【入所申込期間】 1月6日(月)～1月31日(金)
【所在地】 熊本県球磨郡五木村甲3374-52
【開所時間】 平日 午前7時30分～午後6時
【保育時間】 平日 午前8時30分～午後4時30分

お問い合わせ先
中央保育所
 電話 37-2361
 IP電話 2361
保健福祉課
 電話 37-2214
 IP電話 2214

遊びや行事等を通して、集団生活でのルールを身につけるとともに、異年齢との交流を通して家庭と同じような温かい雰囲気の中で成長を育み、基本的な生活習慣を身につける保育を目指しています。

通勤費助成金申請のお知らせ

平成25年分の通勤費助成金(月額3千円のガソリン券)の申請受付を行います。「子育て・定住支援条例施行規則第2条」の支給要件に当てはまる方は、保健福祉課に申請書を提出してください。

なお、7月1日以降は申請ができませんのでご注意ください。
 申請受付期間 1月6日(月)より6月30日(月)まで
 申請書は保健福祉課に用意していますが、ホームページからもダウンロードできます。詳しくは、各家庭に配布しております、パンフレットをご覧ください。

- ※支給要件(抜粋)
- (1) 五木村に住所を所有し現に居住する者で、かつ引き続き永住の意思を持つ者。
 - (2) 村外の就業地に勤務し、自宅から通勤距離が片道25キロメートル以上。
 - (3) 年齢が満16歳から満45歳まで。
 - (4) 一月の勤務日数が15日以上あること。

電話 37-2214 IP電話 2214

必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も

熊本県最低賃金が改正されました。

最低賃金の件名	時間額	効力発生年月日
熊本県最低賃金	664円	H25.10.30
(2) 産業別最低賃金		
最低賃金の件名	時間額	効力発生年月日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	717円	H25.12.15
自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業	767円	
百貨店、総合スーパー	703円	

産業別最低賃金には、適用範囲があります。詳しくは、熊本労働局労働基準部賃金室 電話(096-355-3202)又は最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

平成25年分から、所得税と併せて復興特別所得税を申告・納税する必要があります

平成25年分から平成49年分までの各年分については、所得税と併せて復興特別所得税の申告及び納付をすることとされています。復興特別所得税の額は、各年分の基準所得税額(原則として、その年の所得税額)に2.1%の税率を掛けて計算した金額です。詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)の「個人の方に係る復興特別所得税のあらまし」をご覧ください。か、人吉税務署へご相談ください。

平成26年1月から記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されました!

平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象となる方が拡大され、事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う方も含まれます。申告が必要ない方も含め、売上金などの収入金額、仕入れや経費に関する金額等を帳簿に記載し、その帳簿や取引に係る請求書・領収書などの書類を保存する必要があります。なお、制度の詳細については、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)の「個人で事業を行っている方の帳簿の記載・記録の保存について」をご覧ください。か、人吉税務署の所得

消費税法改正等に関するお知らせ

消費税法等の一部が改正され、平成26年4月1日から「消費税及び地方消費税」の税率が、5%から8%に引き上げられることとされました。国税庁においては、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)の「消費税法改正のお知らせ(社会保障と税の一体改革関係)」の特集ページを設け、改正内容等の広報・周知を行っています。なお、消費税法等の主な改正内容を記載した「消費税法改正等のお知らせ」(リーフレット)についても、各税務署の窓口にて備え付けてあります。

消費税法改正等に関して、お分かりになりたい点や詳しくお知らせ、人吉税務署(改正消費税法相談コーナー)にお尋ねください。

お問い合わせ 人吉税務署
 ☎2312311
 ※自動音声案内の後、「2」をご選択してください。

第9回森林自然観察・体験教室(上天草市観海アルプス)

内容 観海アルプスを散策しながら湿地及び沿海地の植物を観察します。
 募集定員 40名
 日時 1月19日(日)

10時～14時・受付9時30分(小雨決行)
■集合場所 白嶽森林公園キャンプ場駐車場(上天草市姫戸町姫浦5395-1)
■参加費 500円(保険料及び資料代、小学生以下200円)
■申込方法 「第9回森林自然観察・体験教室」申し込み、氏名、年齢、住所、電話番号を記載してハガキ、FAX、電子メールでお申し込みください。電話での受付はしていません。
■お問い合わせ 熊本県森林保全課
 ☎096-3851-2450
■申込先 〒862-8570
 FAX 096-3851-6247
 電子メールアドレス
 shirinbozen@pref.kumamoto.lg.jp

身体障がい者ソフトウェア開発訓練生募集中

■訓練内容 情報処理技術習得訓練
 2年間
■訓練場所 身体障がい者ソフトウェア開発訓練センター(益城町)
■応募資格 身体障がい者手帳所持者でハローワークに求職の申込みをし、高校卒業(卒業見込みを含む)と同等以上の能力を有した方で、特別な介助を必要としないこと等

■募集定員 10人
■募集締切 1月21日(火)まで
■費用 年間2万円程度
■お問い合わせ 熊本県立高等技術専門校 ☎096-3781-0121

仕事と子育て両立応援セミナー参加者募集!(参加費無料)

再就職を希望する子育て中のマ

マを対象に、「仕事と子育て両立応援セミナー」を開催します。内容は、再就職体験発表・ハローワーク熊本マザーズコーナーによる就職準備と仕事と子育て両立のポイント説明・企業説明会と面談会です。
■参加費 無料
■日時 1月28日(火) 9時30分～15時30分
■場所 くまもと県民交流館パレアー 9階会議室7(熊本市中央区手取本町8-9)
■定員 30名程度(先着順。)
■申込方法 問い合わせ先から「参加申込書」を取り寄せのうえ申し込みください。(託児希望者は、1月17日(金)まで申し込みが必要です。)

■お問い合わせ 熊本県しごと相談・支援センター
 ☎096-3511-0500
 (公財)熊本県雇用環境整備協会 ☎096-3821-5445

シニアリーダー養成講座の参加者を募集します!

ITを利用した高齢者の生きがいづくりや仲間づくり、社会参加を応援するため、その指導者となるシニアリーダーの養成講座を開催します。

■開催日 2月1日(土)、8日(土)、15日(土)、22日(土)、3月1日(土)
■場所 NTT西日本九州熊本事業部 研修室(熊本市中央区桜町3-1)
■受講費用 32,500円
■申し込み ホームページ http://www.sawayaka.or.jp/
■お問い合わせ (財)熊本さわやか長寿財団 ☎096-354-3083

「レジ袋削減」推進中 お買い物にはマイバッグを持参しましょう

「レジ袋削減」推進中 お買い物にはマイバッグを持参しましょう

Topics

防災備蓄倉庫を設置しました

村では、万が一の災害時に備え、素早い対応が行えるよう「防災備蓄倉庫」を役場庁舎の裏に設置しました。

倉庫には、非常食(水、ビスケット、パン)を備蓄し、災害等により自宅生活が困難となった避難者を中心に提供していくものです。

また、発電機、LEDライト、投光器、簡易テントなど災害時に活用する物品なども備蓄しています。

今後も防災・減災対策を推進していきます。

お問い合わせ先：総務課
電話 37-2211
IP電話 2211



【主な備蓄物品】

非常食(水・ビスケット・パン) 発電機・LEDライト・ラジカネ・ポット・簡易テント・投光器・ラジオ・毛布・救急箱・担架など

Topics

税についての作品で表彰(習字の部)

人吉球磨地区租税教育推進協議会主催で税についての作品の募集が行われ、審査の結果、習字の部で、東小学校1年の永井愛海さんが、人吉税務署長賞、二年の永井琉愛さんが、村長賞に選ばれました。

姉妹そろっての受賞、おめでとうございます。



Topics

税についての作品で表彰(標語の部)

人吉球磨地区租税教育推進協議会主催で税についての作品の募集が行われ、審査の結果、標語の部で、中学校3年の山口史乃さんが、人吉間税会長賞に選ばれました。

おめでとうございます。



※受賞作品
「税金がわたしの今を支える」

1月

行事予定

- 4日(土) 成人式
- 5日(日) 消防出初式
- 7日(火) 頭地地区どんどこ
- 12日(日) 北分館どんどこ
- 19日(日) 新春駅伝大会
- 31日(金) 区長会

皆さんにとって昨年
はどんな一年だった
でしょうか。
五木村は、頭地大橋が
開通し、新たな観光ル
トとして観光客の増加
につながりました。
さて、これから本格的
な寒さが訪れます。風邪
など引かないよう健康
管理に気を付けていき
たいですね。
本年が皆さんにとつ
てすばらしい一年にな
りますようお願いしま
す。



人の動き(11月末現在)

人口・・・1,251人
世帯数・・・523世帯

	転入	転出	出生	死亡
男	0	2	0	0
女	0	4	0	0
計	0	6	0	0

戸籍の窓口

※11月21日～12月18日届出分

【出生】おめでとうございます。
12月11日 山本 蒼来(やまもと そら)
(父) 裕一 (母) 志保 (下平瀬)
【おくやみ】
12月11日 黒木 利枝(87才) 下平瀬
12月18日 續山ヨシエ(92才) 頭地
(敬称略)



発行日/平成26年1月1日 発行/五木村役場 編集/総務課
〒868-0201 熊本県球磨郡五木村甲2672-7 TEL: 0966-37-2211 FAX: 0966-37-2215 ホームページアドレス http://www.vill.itsuki.lg.jp

